

2025年度 熊本学園大学 出張講義 申込書

FAX:096-366-8194

(この申込書のみご送付ください)

| | | | | |
|---|----|------|------|------|
| 出張講義 一覧表から希望する内容を選択し番号をご記入ください。 | 番号 | 第1希望 | 第2希望 | 第3希望 |
| | | | | |
| 御校でご用意いただける機材 | | | | |
| <input type="radio"/> プロジェクター <input type="radio"/> パソコン <input type="radio"/> スクリーン <input type="radio"/> その他() | | | | |

| | |
|-----|--|
| 学校名 | |
|-----|--|

| | | | |
|------------|-------|------|---|
| 参加者 受講者 | 高校1年生 | 予定人数 | 名 |
| | 高校2年生 | 予定人数 | 名 |
| | 高校3年生 | 予定人数 | 名 |

希望される日時をご記入ください

| | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第1希望 | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 | ～ | 時 | 分 |
| 第2希望 | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 | ～ | 時 | 分 |
| 第3希望 | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 | ～ | 時 | 分 |

※本学の授業、学校行事等によりご希望に添えない場合もありますので、第1希望から第3希望まで必ずご記入ください。

| | | |
|-----|------------------|------|
| 連絡先 | (ふりがな) ご担当者氏名 | 役職名 |
| | 住所 〒 | |
| | TEL: | FAX: |
| | メールアドレス: | |



出張講義のご案内2025

大学の講義をリアル体験。

知の宝庫・大学の「学問」に触れてみませんか。

熊本学園大学を体感するプログラム

出張講義

本学の教員が高校に伺い、高校生向けの講義を行います。講義時間は高校の授業時間に合わせ50分目安。探究学習の時間等にご活用ください。先生や保護者対象の講義も可能です。

実施可能日時

月～金曜の9時～17時

※土日祝日希望の場合はお問い合わせください。

お申し込みの流れ

1 講義を選ぶ

講義テーマ一覧より興味のある分野から講義をお選びください。



2 お申し込み

希望する講義が決まりましたら、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、希望日の20日前までに本学入試課へ郵送またはFAXにてお申し込みください。

○商学部

01 起業について考える

准教授 足立 裕介
[担当科目] アントレプレナーシップ入門

会社を創ること(=起業)は、自分のやりたいことを実現できるだけでなく、人々の生活も豊かにする効果があります。起業するってどういうことかや、起業するために心がけておくべきポイント、あるいは起業を取り巻く環境などについて、考えてみましょう。

02 九州の産業遺産と世界遺産

准教授 市原 猛志
[担当科目] 観光資源論

九州各地には、古くから続く伝統産業と近代に入り西洋からもたらされた技術を活用した各種工業が発展し、地域ならではの産業の特徴を形成しました。講義では主に2015年に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」を例に、各地で発展してきた産業とその象徴と言える産業遺産の観光資源としての魅力について、紹介していきます。

03 熊本が抱える交通問題って何だろう？

教授 伊津野 範博
[担当科目] 交通論

熊本は少子高齢化社会を迎え、地方の過疎化が進んでいます。移動手段は自動車に依存しており、高齢化するほど、自分で運転することができず、公共交通機関に頼らざるを得ないという交通弱者が増加しています。そこで現在抱える問題を整理し、どのような対策が取れるのかと一緒に考えていきます。

04 魅力の心理学

准教授 猪股 健太郎
[担当科目] 心理学

製品や広告のデザインなどにおいて、消費者心理を正しく理解し、魅力を高めることは重要な課題です。心理学では実験的な手法を用いて、人が感じる魅力に関して様々な研究を行ってきています。本講義ではその成果の一部を解説することを通して、"魅力"という曖昧な概念の扱い方と、大学での研究・学びについて紹介します。

05 働くってどういうこと？

教授 今村 寛治
[担当科目] 労務管理論

あなたが学校を卒業して企業に入る(入社する)と、そこにはどんな世界が待っているのでしょうか。「雇われて働く」とはどういうことなのかを、雇用形態、賃金、労働時間など具体的な側面から考えていきます。

06 化学を知ればもっと上手にモノが売れる

教授 岩間 世界
[担当科目] 化学

文系の皆さんには理科は大学受験科目にないから知らない。そして、その後の人生でも永久に必要ない。そう思っていないでしょうか。本講義ではエナジードリンクとデカフェのコーヒーを例として、製品を売るためのマーケティング・ブランディング戦略と化学の関連についてお話しします。

07 マーケティングによる消費生活の変容

准教授 河田 祐也
[担当科目] マーケティング・マネジメント概論

マーケティングとは、簡単に定義すると「売れる仕組みづくり」になります。多くの企業は「つくることよりも、売ることの方が難しい」という状況に直面し、様々なマーケティングを展開しています。そうした、マーケティングによって私たちの消費生活も大きく変わりました。身近な問題を通して、それを考えていきましょう。

08 模擬店経営ゲームを通して学ぶ企業の意思決定

教授 小谷 学
[担当科目] 会計学

現実の企業は様々なことがながら考慮しながら、経営上の判断を行っています。そのような複雑な企業の意思決定を理解するためには、思い切って単純化してみることが有効です。この講義では、学園祭で出店する模擬店を企業に見立てたうえで、ビジネスゲームを通じて企業の判断と会計の役割について考えます。

09 人生100年時代のキャリア(生き方)をデザインする

講師 嶋田 文広
[担当科目] ホスピタリティと職業

人生100年時代は現代の人々にとって避けは通れないもの。充実した100年の人生を送るために、今から将来を見通したキャリアを考える必要があります。働き方改革、Society5.0雇用等の環境変化に対応しながら、自身のキャリアに責任を持ち、生涯にわたり学習することで多くの資産を蓄えることの重要性について考えていきます。

10 ディズニーランドとホスピタリティ

教授 土井 文博
[担当科目] 社会学

コミュニケーションはホスピタリティの基本で、コミュニケーションによる心の通じ合いがホスピタリティには不可欠です。文化や年齢を超えて人間に共通する心の通じ合いとは何かということを、写真やディズニーの事例を交えて紹介します。

11 商学部で情報を学ぶということは？

教授 得重 仁
[担当科目] 情報処理

商学部では、情報処理などの基礎からプログラミング、人工知能、ネットワークなどの専門までの幅広い情報系科目を選択し、学ぶことができます。それは、現在の情報化社会では専攻分野に関わらず、情報の知識と技術が必要だからです。本講義では、商学部で情報を学ぶ necessity を具体的に紹介します。

○商学部

12 ビジネスマナー入門

教授 德永 彩子
[担当科目]ビジネス実務総論

身だしなみや表情、挨拶の仕方などビジネスにおけるマナーの基本を学びます。また、組織の一員としてどのように仕事を進めたらよいのかについても学び、会社や医療機関などで行動・活躍できるビジネスパーソンを目指します。

13 文化とホスピタリティ:西欧・アジア、そして日本

教授 萩原 修子
[担当科目]
アジア文化とホスピタリティ

接客を含むコミュニケーションの世界で「ホスピタリティ」は、実践できそうでいて難しいものです。実践するために必要なことの一つは、相手の「文化」を探ることです。いろいろな文化に応じた様々なホスピタリティと、その中にも共通しているものが何かを考えていきます。

14 マーケティングをいかにビジネスに活用するか

教授 波積 真理
[担当科目]
フードビジネスとホスピタリティ

現在、消費者ニーズは多様化し、企業が良いと思ったモノを、良心的な価格で提供しても売れない時代になっています。この講義では、マーケティングの核となる「顧客志向」について具体的に考え、さらに、売れる仕組みである「マーケティングの枠組み」から、売れ続ける仕組みである「ブランド戦略」まで事例をあげながら話しをすすめていきます。

15 2045年の私たちの働き方とAI(人工知能)

教授 春田 吉備彦
[担当科目]労働法

第一次産業革命は、蒸気機関の発明により、第二次産業革命は電気の発明により、第三次産業革命はITの発明により進行した。現在の第四次産業革命は、AI(人工知能)・ロボット工学・ブロックチェーン・ナノテクノロジー・量子コンピュータ・生物工学・IoT(モノのインターネット)等の多岐に渡る技術革新を特徴とする。この激変の時代において、これまで当たり前とされていた、働き方や職業が消滅もしくは大幅に縮減しようとしている。今後の「仕事」や「キャリア」をどう構築していったらよいのか?若者にこそ考えて欲しい問題である。

16 企業はどのように戦略をたてるの?

准教授 水野 真実
[担当科目]会計学

戦略という言葉は、「進むべき方向性」という意味で、日常生活でも使われることがあると思います。もし、企業が行き当たりばったりの経営をし続けていたら、いつか倒産してしまいます。そうならないためには、「今どのような状態なのか?」と現状を把握し、「将来どうなりたいか?」という計画を考えることが重要です。本講義では、会計学を身近に感じてもらえるように、具体的な例をあげながら紹介します。

17 図書館はなぜ世の中にあるの?

講師 山田 美幸
[担当科目]図書館概論

街の図書館は無料で本を借りられて、ゆっくりと勉強できる場所と思われています。それでは、なぜ街に図書館が存在するのでしょうか?私たちは何か行動を起こす前には情報を集める行動をとりがちです。その際、思いつくのはインターネットでしょう。一方、インターネット“だけ”で果たして十分な量の情報は集まるのでしょうか。本講義では、図書館の存在意義、トレンド、未来について具体的に紹介します。

18 デジタル・マーケティング～企業は製品をどのように消費者に届けるのか～

教授 吉川 勝広
[担当科目]マーケティング論

これまでのマーケティングは「製品が売れるようになる仕組みをつくる」ことでした。それがインターネットの普及により、少し変化しました。本講義では、デジタル・マーケティングといわれる今日のマーケティングに関して、ファッショングなどの事例を取り上げながら考えます。

19 組織の中の人々の行動を理解する～リーダーシップ研究が教えてくれること～

講師 吉崎 雅浩
[担当科目]経営組織論

組織の中では、目標に向かって色々な人々が協力しながら仕事をしています。そのような組織の中の人々の行動について理解しようとする研究領域を「組織行動論」といいます。本講義では、皆さんもどこかで一度は聞いたことのある「リーダーシップ」を題材にしながら、組織の中の人々の行動を理解するための視点を提供したいと思います。

20 簿記が「できる」と「わかる」とこと

講師 吉永 心一
[担当科目]簿記

簿記の問題が解けることは、簿記の学習の出発点です。しかし、簿記から会計の学習にすんでいくには、そして簿記の知識を「生かしていく」には、簿記が「わかる」ための学習が欠かせません。簿記の経験者には、簿記の知識の再確認を、簿記未経験者には、簿記の学習の意義を簡単な事例を用いて紹介します。

○会計専門職研究科

21 地方自治体とお金

NEW

教授 大塚 成男
[担当科目]基本簿記

お金は、民間企業だけでなく、自治体が活動するためにも必要です。そして自治体では非常に大きなお金が動いています。人口が1万人程度の小規模な自治体でも、年間で200億円規模のお金が動きます。この講義では、自治体ではどのようにお金が動いており、そこにどのような課題があるのかについてお話しします。

22 大切なお金の話

教授 佐藤 信彦
[担当科目]基本財務会計

私たちが生きていくうえで、「お金」はとても大切です。働いて稼ぎ、その稼いだお金を衣食住に使い、足りなければ借り、余裕があれば貯金しますが、給料は税金等があるため全額をもらえるわけではなく、お金を借りたときに支払う利息の計算の仕方にも様々なものがあります。この講義では、生きていくうえで必要なお金について話します。

23 ギグワーカーと税金

教授 成宮 哲也
[担当科目]
租税手続法・争訟法

今日、働き方が多様化しているといわれています。その中で、ギグワーカーが話題となることが多いです。ギグワーカーとは、インターネット経由で単発の仕事を請け負う労働者のことをいいます。私たちが、アルバイトなどの収入を得た場合、税金がかかります。ギグワーカーが仕事を請け負って収入を得た場合は、税金はどうなるのでしょうか。

24 身近な税と会計との接点

教授 宮崎 裕士
[担当科目]税法

税金を納めるためには、納める税金がいくらなのかを計算しなくてはなりませんが、その計算は会計とどのように接点を持っているのかについて興味を持たれればと思います。また、税の種類によっては、自分で計算をするものと自分以外が計算するものがありますので、これらの役割の違いを知ってもらいたいと思います。

◎経済学部

25 物語を「分析」するはどういうことか？

井川 理
[担当科目]日本文学

小説や映画などに描かれる物語表現は、一度読んだり・観たりしただけでは把握しきれない複雑な構造を持っています。この授業では、主に近代日本の文学作品を題材に、こうした物語の構造に着目して分析する方法を学び、ひとつの表現に対する多様な読み方を考えていきたいと思います。

26 法を学ぶとは、どのようなことか

井上 弘樹
[担当科目]会社法

いま、法に関する教育のあり方が問われています。法の理念を社会全体に行き渡らせるためには法律専門家を目指す人だけでなく、一般の人たちも法が社会生活上不可欠な道具であることを認識し、学び知る必要があります。法を学ぶことは社会人として必要な思考方法を身につけることで、このことを一緒に考えたいと思います。

27 ライフサイクルと行政サービス

岩橋 浩文
[担当科目]行政法

ゆりかごから墓場まで、身近な行政サービスや行政活動は、法律に基づいて行われています。この授業では、人が生まれて成長し、学び、働き、死亡するまでのライフサイクルに沿って、行政の活動とその根拠となる法律について学びます。

28 ことばの統計分析入門－小説を画像に要約する

江口 智士
[担当科目]情報メディア論

現代の株の自動取引では、ニュース記事や各企業の事業報告書をAIが瞬時に読み込み、最適な選択を行っています。本講義ではAIによる自然言語処理の導入として、青空文庫で公開中の小説をPythonで形態素解析し、wordcloudの形で画像に要約する作業を実際に体験します。
※この講義では学生がWindowsPCまたはMacをひとり1台占有できる必要があります。

29 実験で学ぶ最適化問題の解法

江口 智士
[担当科目]情報メディア論

「目的地へ最短で到着するルートはどれか?」、「どのような人員配置にすれば業績を最大化できるか?」、「メガソーラーで得た電力をどのように国土に分配するか?」—これらはすべて「最適化問題」です。本講義では乗り換案内などの最短経路問題の解法として古くから知られている「ダイクストラ法」の動作を、簡単な実験装置を使って一緒に確認します。

30 鏡としての台湾：文化創意産業とアジア文化デザイン

梶原 宏之
[担当科目]地理学

日本に比べると比較的歴史の新しい台湾。そうした国において伝統的な歴史や文化はどのような産業戦略がとれるでしょう？日本を鏡で見ているような錯覚に陥る台湾や、関連して他のアジア諸国の街並みも歩きながら、アジア独自の文化戦略と私たちの将来を考えてみましょう。

31 「ムダ」を削ればいいの？～日本の財政について考えよう

金子 林太郎
[担当科目]財政学

みなさんは日本の財政状況が世界的に見てもかなり厳しいことを知っていますか？多くの財政赤字を抱えていますが、「ムダ」な支出を削ればよいのでしょうか。日本の財政の現状を知り、消費増税の意義も含め、今後どうしたらよいのか考えてみましょう。

32 なぜ表現の自由か

金原 宏明
[担当科目]憲法

憲法学では、「経済的自由(例えば財産権)よりも、精神的自由(例えば表現の自由)の価値の方が高い」との考えがあります。しかし、実際には、お金よりも、表現を大事にする人はどれぐらいいるのでしょうか？講義では、表現の自由を題材に、「なぜ表現の自由に代表される精神的自由が重要なのか」について分かりやすく解説します。

33 國際経済の基礎

金 栄緑
[担当科目]国際貿易論

円安はなぜ起きたのか、円安と物価高にはどのような関係があるのか、トランプ関税とは何かなど、国際経済に関する時事問題を具体的な事例として取り上げ、それらが日本経済に与える影響を、国際経済学の基本的な理論や仕組みに基づいて分かりやすく解説します。

34 裁定取引の理論と応用

國方 明
[担当科目]金融論

「裁定取引の理論」の説明を通じて、経済学の特徴を紹介します。裁定取引は、財を安く買って高く売る結果、利益を得る取引です。講義では、裁定取引の定義と結末などを紹介した後、「裁定取引の理論」をどれだけ現実に応用できるかを議論します。

35 “いいルール”はどう作る？経済学で読み解く動機づけの力

熊谷 啓希
[担当科目]法と経済学

遅刻に罰金を科したら遅刻が増えた？コブラ退治に報酬を出したら逆に増えた？臓器提供が多い国と少ない国との意外な差とは？日本の自肃要請が成功した理由は？経済学の「インセンティブ（動機づけ）」という考え方を使って、校則や法律、見えないマナーまで、身近なルールの意味としくみを探究してみましょう。

36 新型コロナウイルス感染拡大下の家計行動

小葉 武史
[担当科目]経済政策

新型コロナウイルス感染拡大の下、自宅で過ごす時間が長くなつたことで、たくさん売れるようになった商品、売れなくなった商品があります。どのような特徴を持つ商品が売れたのでしょうか。データを通じて確認します。熊本地震後の消費の変化とも比較しながら、災害時の家計の行動について議論します。

37 地球温暖化問題による社会・経済への影響と対策

坂上 紳
[担当科目]環境経済学

地球温暖化問題は、将来の世界の社会・経済に様々な形で影響を及ぼすと考えられており、現在、世界で対策が協議されています。その影響と対策について説明します。

38 恋愛の経済学

坂上 智哉
[担当科目]マクロ経済学

2012年にノーベル経済学賞を受賞したマッチング理論を男女の恋愛市場に当てはめ、男女のカップルが形成されていくメカニズムを学びます。そのうえで、「好きな人には積極的にアタックするべきか」といった恋愛問題に最適戦略があることを明らかにします。

◎経済学部

39 大丈夫？日本の食料自給率

教授 佐藤 加寿子
[担当科目] 農業政策論

2024年からお米の値段が高騰し、社会問題となっています。日本の食料自給率は先進国の中でも最低水準ですが、日本政府はこのことについてどう考えて、何をしようとしているのでしょうか。食料自給率が低いと何が問題でしょうか。近い将来の私たちの食はどうなるのでしょうか。これらの問題について考えてみます。

40 熊本駅はなぜ街の中心部から遠いのか

准教授 嶋 理人
[担当科目] 日本経済史

熊本市民の方は一度は思ったことがあるのではないでしょうか、「熊本駅って街の中心から遠いぶん西にあって遠いなあ、不便だなあ」と。そこでものの本を読んでみると、「昔の熊本市が、汽車が来ると煤煙で空気が汚れると反対して、へんびな場所に駅ができた」などと書いてあつたりします。しかしこれは本当でしょうか？ 実はそこには、歴史の語りをめぐる複雑な経緯があるのです。

41 データで経済学の「計量経済学」

教授 宅間 文夫
[担当科目] 計量経済学

データを活用して経済学を紐解く「計量経済学」という科目があります。データを使うと言うと面倒くさいと感じるかもしれません、例えば「給料が増えれば日々の消費が増える」「コロナ禍で行動が制限されると巣籠もり消費が増える」と聞くと納得できるでしょう。計量経済学は、このような因果関係にある現象を数字で明らかにする学問で、身近な例を通して紹介します。

42 日常生活と民法

教授 田中 教雄
[担当科目] 民法

身近な日常生活を規律する法である民法について、消費者庁が作成した、主として高校生を対象とした消費者教育の教材にあるクイズの一部を使いながら、民法の学習の必要性を確認した上で、民法の法律全体の中での位置や基本原理などについて簡単に説明します。

43 日本語との対比からみえてくる英語の特徴

講師 田中 悠介
[担当科目] 英語

探していたものを見つけたとき、私たちは「あ、あった！」と言いますね。英語では、これを "I found it!" と表現します。実は、このたった一つの例だけでも、英語のさまざまな特徴を学ぶことができます。日本語との対比を通じて、英語という言語の特徴に迫ってみませんか？

44 身近な話題で考える法と経済の関係

准教授 浪本 浩志
[担当科目] 国際経済法

授業では法とはなにか、その特徴を簡単に説明した上で、経済社会とどのように関連しているのかを考えます。高校生の皆さんにも興味を持ってもらえる裁判例やグループワークを通じて法と経済が深く関連していることを感じることで、大学で法や経済を学ぶ意味を理解します。

45 なぜ犯罪は処罰されなければならないのか

准教授 馬場 智大
[担当科目] 刑法

もし誰かが罪を犯したとき、それに対して刑罰が科されるのはなぜでしょうか。「悪いことをしたら罰を下されるのは当然」なのでしょうか。それとも、何か他の目的があるのでしょうか？ この講義では、「犯罪」や「刑罰」とは何かという基本的な考え方を学び、私たちの生きる社会がどのように犯罪から守られているかについて考えてみます。

46 株式投資の方法

教授 林田 実
[担当科目] 経済データ分析

株式とは何か、株価を左右するものにはどのようなものがあるか。成長する企業とはどのような特徴を持っているのか。このような事柄について解説を行います。

47 自動運転とシェアリングが融合した新しいモビリティサービス

教授 溝上 章志
[担当科目] 公共政策

人が運転をする必要がない自動運転技術が完成し、その車両が相乗りサービスを提供するようになったら、交通はどれほど便利になるでしょう。また、そんな時代になったら都市や社会や生活はどうなるでしょう。アンケート調査に基づく人の行動予測モデル、それにマルチエージェントシミュレーション技術を使って近未来の姿を覗いてみましょう。

48 開発経済学：なぜ貧しい国がなくならないのか

准教授 宮田 英依
[担当科目] 開発経済論

発展途上国と先進国を含む世界経済全体の持続可能な開発問題について一緒に考えたいと思います。発展途上国の貧困の要は何か、先進国が抱えている経済社会問題は何か、その対策について分かりやすく講義します。

49 WebGISからみた熊本の土地利用変化

准教授 安倉 良二
[担当科目] 経済地理学

Web GISの中でも、新旧の地形図が一度に閲覧できる「今昔マップ」と、実際の土地利用がわかる「Googleストリートビュー」は、身近な町の変化がわかるアプリです。本授業では、熊本市とその郊外の変化について、大型店や工場の立地変化を例に説明することで地図を使って経済活動を読み解く面白さを伝えます。

50 賃金の経済学：なぜ人によって賃金は異なるのか？

准教授 米田 耕士
[担当科目] 労働経済論

たとえば、医師や弁護士などといった専門的職業に就いている人は、平均的なサラリーマンよりも高い所得を得ています。また、平均的にみると、大企業で働く人は、中小企業で働く人よりも高い賃金を受け取っています。本講義では、人によって賃金が異なる理由を経済学の視点から明らかにします。

51 自由の限界とは？：哲学者から学ぶ

准教授 渡邊 裕一
[担当科目] 社会思想史

私たちの社会では、一定の自由が尊重されています。では、どこまでの自由が許されるのでしょうか？「他人に迷惑をかけない限り自由だ」と言う人がいます。もっともらしく聞こえますね。しかし、このようなことを言う人は、得てて「他人の迷惑」を理由に自由を制限したがるもので、この講義では、19世紀イギリスの哲学者ジョン・スチュアート・ミルが提唱した「危機原理」を学ぶことで、社会における自由の限界を探究します。

● 外国語学部

52 「中国語と文学」への招待

教授 小笠原 淳
[担当科目]中国文学概論

中国語が話されている地域を「中国語文化圏」という言葉で表現することができます。中国語は中國大陸のみならず、台湾やシンガポール、東南アジア、欧米諸国の華僑コミュニティにおいて母語や第二言語として用いられ、国連の公用語の一つでもあります。この授業では、中国語のいろはを学びながら、中国語圏の多様な文学の在り方についてお話しさせていただきます。

53 言語を学ぶ、その前に

准教授 黒島 規史
[担当科目](韓国語)文法論

どうぞ、お入りください。今日はどうされました？ああ、新しい言語を学びたい。なるほど、それはいいことですね。え？いやいや、言語を学ぶのにそんな近道や裏道なんてありやしませんよ。ただ、よりよく学ぶためのコツと転ばぬ先の杖ならあります。なにかって？ええ、これをゲンゴガクと言うんですがね…

54 こころの中で、英語はどう存在しているでしょうか？

教授 坂田 直樹
[担当科目]英語教育学

私たちは英語を学習しますが、頭の中ではどのように英語の情報が整理されているのでしょうか。また、その情報は学習が進むにつれてどのように変化していくのでしょうか。この講義では、簡単な心理言語実験に触れながら、頭の中にある言語をモデル化して考える方法を紹介します。

55 外国人に日本語を聞かれたらどう答える？

教授 塩入 すみ
[担当科目]日本語教育

外国人にこう聞かれたらどう答えますか？「寒い水(cold water)をください」はなぜ間違いですか？」「私は」のwaは何ですか？」外国人に日本語を教えるとき必要な、外国語の視点で日本語を見る練習をします。

56 Your first university English class

教授 ジョセフ・トウメイ
[担当科目]ライティング

At KGU, we try to do some English classes all in English! Can you handle it? We can adjust the content to cover any specific content you would like to emphasise. Why not give it a try!
熊本学園大学では、いくつかの英語の授業はすべて英語でやるようにしています！チャレンジしてみませんか？内容はご要望に応じて変更できます。ぜひお試しください！

57 韓国文化を通して、韓国語の基本文字(ハングル)の基礎を学ぶ。

教授 申明直
[担当科目]韓国文学概論

韓国の歌(K-POP)のミュージックビデオを鑑賞しながら、その曲の歌詞の一部を一緒に学ぶことにより、韓国語の文字(ハングル)の基礎を学ぶ講座。韓国語の勉強と自分が好きな文化を楽しむことは別ではありません。遊びながら学ぶ楽しい講座です。

58 朝鮮王朝時代のハングルを読んでみよう！

講師 高橋 春人
[担当科目]韓国語史

韓国ドラマや映画などの「時代劇」物を見たことはありますか？この授業では、ハングルの仕組みを簡単に説明してから、実際に昔の本を紹介します。朝鮮王朝時代にタイムスリップしたつもりで、一緒に数百年前のハングルを読んでみましょう。

59 自分に合った英語の学び方を考えてみませんか？

講師 田中 瞳子
[担当科目]英語教育学

あなたはなぜ英語を学びますか。教科の1つだから？試験のため？それとも自分の将来の活躍を世界に広げるため？「英語学習」に対する一人ひとりの考え方や価値観はさまざまです。動機づけや目標志向性、学習スタイルなどの視点から自己分析し、自分に合った言語の学びを発見するきっかけとなる授業を行います。

60 台湾社会を知る

准教授 田上 智宣
[担当科目]現代中国の政治

半導体製造大手のTSMCが菊陽町に工場を建設中ということで、熊本では台湾への注目が高まっています。ですが、台湾とはどんな社会なのか理解している人はどれくらいいるでしょうか。この講義では、観光地やグルメだけではない、ダイナミックに変化する台湾社会の今を解説します。

61 Exchanging Information for Fluency

准教授 デイビッド・オストマン
[担当科目]スピーキング

英語で様々な話題について話したいが、どこから始めてよいかわからない。そう思っている方にこの講義はピッタリです！
Speaking in English is hard! In this class, we will practice speaking using information-exchange exercises to help you communicate information to others. There is a lot that you can say using simple English. Give it a try!

62 韓国の食と農—風土の視点から

教授 土井 浩嗣
[担当科目]韓国史

九州・熊本から見ると、韓国は最も近い外国ですが、その風土は大きく異なっています。そこで、風土の視点から韓国の食と農を紹介することで、日本と韓国のことばや文化の違いについて考えていきます。

63 中国語入門 日本人にとって身近な外国語

教授 野田 耕司
[担当科目]中国語学概論

世界の5人に1人が話すとされる中国語。中国本土はもとより、香港や台湾、そして東南アジアを中心とした世界各地の華僑社会でも使用されています。北京語や廣東語など様々な中国語を眺めながら、標準中国語の成り立ちについてお話しします。

64 異文化コミュニケーションの魅力：身近な「異文化」について考える

助教 平野 遼
[担当科目]異文化コミュニケーション論

「異文化」と聞いてどのようなイメージをもつでしょうか。「外国人」「外国語」と結びついたイメージを想像する方が多いかもしれません。しかしながら、「異文化」とは国籍や言語の違い以上のものを含んでいます。講義では、私たちが日常の中で出会うさまざまな「異文化」について考えるきっかけとなる授業をおこないます。

65 アメリカ小説と映画

教授 向井 久美子
[担当科目]米文学史

アメリカ小説やそれを原作とした映画を通して、アメリカ社会や文化などの一面を考察します。多岐にわたるスピンオフにも触れながら、アメリカ小説や映画が、いろいろな分野に関連し、世界に様々な影響を及ぼしていることを学びたいと思います。

● 外国語学部

66 和本で読む日本古典文学

准教授 村上 義明
[担当科目] 日本古典文学

この授業では、まず、実物の「和本」を示しながら、江戸時代の出版文化や書物についてお話しします。そして、奈良時代に成立し、江戸時代に刊行された『肥前國風土記』のうち、肥後国にかんする内容を読みます。これらを通して、長きにわたる日本文学史への理解を深めつつ、古典を身近に感じる機会にしたいと思います。

67 英語史入門—英語の「なぜ？」を歴史から解き明かす

准教授 矢富 弘
[担当科目] 英語史

英語を学んでいると「なぜ？」と首をかしげたくなることがあります。三人称単数動詞にはなぜ-s語尾を付ける必要があるのか、否定文や疑問文ではなぜdoを用いる必要があるのか。このような素朴な疑問は言語の歴史を紐解くことですっきりと理解できます。英語のちょっと違った魅力に触れてみませんか？

68 SPEAK YOUR OWN ENGLISH!

教授 米岡 ジュリ
[担当科目] スピーキング

英語が多様化している現在、世界中で英語がどのように使われるかを紹介します。「日本英語」も、自信をもって使うことで「グローバル人材」になります。講義は参加型で、ペアーやグループワークを含んで、すべて英語で行います。

69 中国のアニメや音楽を通して中国語を学ぼう！

教授 李 珊
[担当科目] 中国語会話

中国で人気の高いアニメや音楽の紹介をしながら、現代中国の若者の文化事情について解説します。同時に、音楽やアニメで使われている歌詞やフレーズを題材にして、中国語の特徴を紹介することで、初めてでも楽しく学べる講座です。



● 社会福祉学部

70 子どもってすごい！—子どもの育ちを支える保育者の専門性と魅力—

准教授 上原 真幸
[担当科目] 保育方法論

笑顔・泣き顔・悔しそうな顔・真剣な顔・怒っている顔…、保育の場で子どもたちはたくさんの表情や姿を見せてくれます。子どもたちの素敵な姿に出会うためには、保育者が子どもの姿や育ちを理解し、意図(ねらい)を持って子どもの保育を行うことが不可欠です。子どもの多様な育ちの姿を支える保育者の専門性と魅力は何か、考えてみましょう。

71 スポーツの体罰問題を解決するためには？

講師 久保 昇大
[担当科目] スポーツ心理学

これまで、スポーツ現場では、指導者による体罰が問題視されてきました。そして、この問題を解決するために様々な取り組みがなされてきました。しかし、未だ解決したとは言い難い現状です。本講義では、なぜスポーツにおいて体罰が発生するのか、どうしたら体罰問題を解決することができるのかなどについて一緒に考えていきます。

72 紙ヒコーキ作りから子どもの身体能力について考えよう！

准教授 栗原 武志
[担当科目] 幼児と健康

子どもの身体能力の低下が叫ばれて久しい今日です。本講義では、紙ヒコーキを実際に折り、飛ばして遊ぶ中で、子どもの身体能力の現状と保育者の役割について考えていきたいと思います。

73 災害とソーシャルワーク

教授 黒木 邦弘
[担当科目] ソーシャルワーク方法論

講義と演習(カードゲーム)を組み合わせて学ぶことで、被災地での秩序と混乱、複雑さと単純さ、専門職とボランティアが同時に存在する現実に思いを馳せ、普段の生活や身近な地域の課題を深く理解することができます。全国的にも類を見ない「災害×ソーシャルワーク」の学びを体験してみましょう。

74 現代社会におけるメンタルヘルスを考える～精神保健福祉士の視点から

准教授 小山 明日香
[担当科目] 精神保健福祉の原理

ストレス社会といわれる現代において、こころの健康は誰にとっても身近な問題です。講義では、こころの不調や精神障害を抱えた人もそうでない人も誰もが自分らしく生きができる社会を築くために必要なことを、精神保健福祉士(メンタルヘルスソーシャルワーカー)の視点から考えます。

75 社会福祉学を学ぶ～トモニ・イキル・シエン～

講師 孫 希叔
[担当科目] ソーシャルワーク論

「社会福祉」という言葉からどんなことをイメージしますか。社会福祉をより身近に感じていただくために「社会福祉とは何か?」「今、社会が必要としている福祉とは?」などを具体的にお話ししたいと思います。また、社会福祉専門職になるための学びのプロセスを紹介しながら、これから社会福祉について考えていきたいと思います。

76 アスリートと指導者のための解剖学

准教授 高橋 恒平
[担当科目] 解剖学

アスリートとして競技力を高めたい、そして、将来的には指導者としてスポーツ活動をサポートしたい、といった場合、アスリート自身もしくは指導者の経験や主觀のほか、科学的根拠に基づき客観的に現象を把握する能力が求められます。この講義では、骨や筋、神経といった解剖学的構造を概説し、身近な話題について考えます。

●社会福祉学部

77 誰もが安心して暮らせるまちづくり—社会福祉の視点とは？

教授 高林 秀明
[担当科目]地域福祉論

今日、地域住民の生活に生じている福祉課題(貧困、孤独死、子育てや介護の問題等)を具体的に示して、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて、社会福祉制度やボランティア活動等による対策の実態と課題を論じます。

78 スポーツによるキャリア形成

教授 立木 宏樹
[担当科目]スポーツ・ウェルネス論

スポーツが好き、プロ選手になりたい、スポーツに関する仕事がしたい等、スポーツを生かしたさまざまなキャリア形成について論じ、スポーツによるライフ・ウェルネスの実現について考えていきます。

79 半導体産業と熊本の地下水

教授 中地 重晴
[担当科目]環境マネジメント論

台湾のTSMCの熊本進出に伴い、九州に多くの半導体関連企業が進出してきている。その中で、地下水都市「熊本」の地下水の涵養と保全が課題になっている。一方、熊本市内では有機フッ素化合物による環境汚染が社会問題となっている。半導体産業では使用される化学物質と熊本の地下水の現状と課題、将来について、解説する。

80 日常会話に潜むマイクロアグレッションをなくそう

教授 西崎 緑
[担当科目]社会福祉原論

マイクロアグレッションは、無自覚の差別です。言ったほうは悪意がなく、時にはほめているつもりのこともあります。そこでパワーポイントの短い事例カードを素材に、受け取るほうの気持ちを想像してみるワークショップを行います。

81 高齢社会と地域間格差について考えよう

教授 仁科 伸子
[担当科目]高齢者福祉論

人口減少、高齢社会の中で、地域間の格差が大きくなっている。地理的に見ると、人口の高齢化が大きく進んでいるのは、中山間地域や離島などである。大都市部では、団地や古い商店街などで局所的に高齢化が進み、中山間地域は、全般に買い物困難などが生じている。都市と農村地域を比較しながら、高齢社会について考える。

82 「ごみ」から考える私たちのくらし—水俣・上勝・豊島

准教授 藤本 延啓
[担当科目]地域社会学

「ごみ」を通して、自分たちのくらしを見つめ直し、環境問題・地域の課題について考えていきます。担当教員が現地で集めた情報や画像をもとに、“公害の原点”の水俣・家庭ごみ43分別”の上勝・”不法投棄問題と住民運動”の豊島といった、ごみにかかる興味深い事例を取り上げます。

83 「自然が苦手」という子どもへ、何と声をかけますか？

講師 二子石 謙太
[担当科目]幼児と環境

現代の子どもの自然体験の量と質の低下が指摘されて久しい。そして今や子どもに限らず、多くの大人達の「自然離れ」も起きている。日常生活の中で自然と触れる機会が減っている中で、幼稚園や保育所ではどのようなことができるだろうか？自然と保育と子どもについて考えたい。

84 スポーツ科学入門

教授 府内 勇希
[担当科目]運動学

身体のつくりやその機能を知ることは、スポーツパフォーマンスを高めたり安全で効果的なトレーニングを行ううえで極めて重要です。スポーツを科学的な視点で捉え、それを学習する楽しさをお伝えできればと思います。

85 明るい未来への展望を開く

教授 松本 勝明
[担当科目]社会保障論

これからの日本では、人口減少や少子高齢化が急速に進展すると見込まれています。それによつて、医療、介護、年金などにかかる費用が増加する一方で、働き手が減少することが危惧されています。この講義では、このような変化が進むなかで、明るい未来への展望を開くためにはどのようにしたらよいのかを考えます。

86 子どもと遊び

講師 本吉 菜つみ
[担当科目]教育相談の理論と方法

おままごとや泥団子づくり、鬼ごっこ…子どもたちが夢中になって遊ぶ姿は、とても魅力的です。さて、子どもにとっての遊びとはどのようなものでしょうか。みなさんが子どもの頃にした遊びを思い出しながら、子どもたちにとっての遊びについて、理解を深めます。

87 新しい時代の人権—ジェンダー、LGBTから宗教2世まで

准教授 森口 千弘
[担当科目]憲法

ここ10年で「人権」の在り方には多くの変化が生じています。LGBTの権利論やジェンダー差別、宗教2世の問題など少し前までは人権問題と捉えられてこなかった権利が、いまや人権論の中心的課題です。一方で、表現の自由など伝統的な人権と新しい人権の摩擦も生じるようになっています。この講義では時事的な問題を取り上げつつ、人権論の新しい潮流とその課題について取り上げます。

88 部落史入門～歴史から学ぶ部落問題～

准教授 矢野 治世美
[担当科目]部落解放論

部落問題(同和問題)は、日本固有の人権課題として位置づけられている社会問題です。知っているようで知らないこの問題について、近年の部落史研究の成果をふまえつつ、人びとの仕事やくらしの様子、差別との闘いの歴史を通して、現代の課題についても考えましょう。

89 多世代交流と子どもの発達

教授 吉津 晶子
[担当科目]保育内容

多世代交流が子どもの発達にどのような影響を及ぼすのか、「互恵性」と「学び」という視点からお話しします。また、さまざまな多世代交流の実践についても紹介し、その中で保育者がどのように関わっているかなど、保育の広がりについても考えていきます。

